

たちあっぷマット

品番:CKA-DA・CKA-DB



目次

1. たちあっぷマット 製品の特徴・仕様	1	初めに
2. マットの設置方法	2	
3. マット設置上のご注意	3	
4. マット使用上のご注意	3	使い方
5. マット洗濯時のご注意	4	

ご購入ありがとうございます

販売店様 : この説明書は必ずお客様に説明してからお渡してください。
ご利用者様 : 使用前にこの説明書を必ずお読みになり大切に保管してください。

保管用

よくお読みください

1. たちあっぷマット製品の特徴・仕様

- マットの裏面が吸着面になっているため、ベース面に吸着してマットのズレを防ぎます。
- 保温性に優れているため、素足で直接のっても肌寒くありません。
- 洗濯機で丸洗いができて乾燥が速いです。

たちあっぷマット仕様

品名	品番	サイズ	使用可能たちあっぷタイプ	材質
たちあっぷマット	CKA-DA	475 × 575 mm	CKA-01 CKA-01-1 CKA-03	ポリエステル (吸着部分: アクリル樹脂)
	CKA-DB	475 × 875 mm	CKA-02 CKA-02-1 CKA-04	

2. マットの設置方法

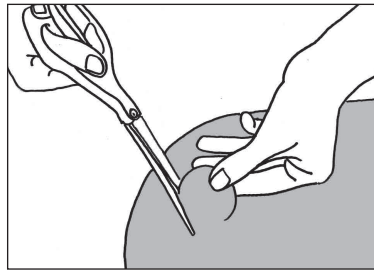
- 取り付けは納入業者の方をお願いします。
- たちあっぷのタイプに合わせてスタンド部分をはさみで円形に切り取り、ミシン目に沿って円形の穴をつなぐようにカットしてください。
- ※尚 CKA-DA を「たちあっぷ CKA-01」または「たちあっぷ CKA-01-1」に取り付ける場合のみ、そのまま切らずにお使いいただけます。

<取付説明>

はじめに、マットを取り付けるたちあっぷの品番を確認していただき、右の<切取位置図>で切り取る位置を確認してから作業を始めてください。

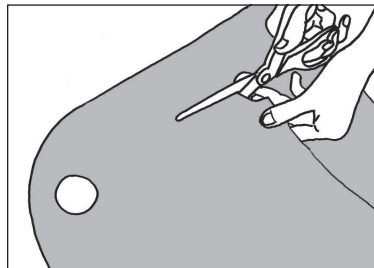
1. ベース形状にあわせスタンド部分 (a) を円形に切り取ってください。

※たちあっぷのタイプによって切取部分が異なります。右の<切取位置図>で確認をしてください。

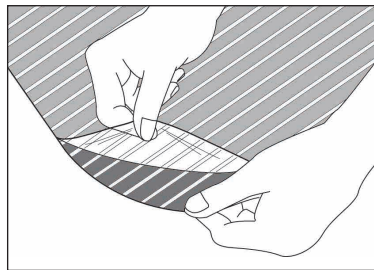


2. 初めに切り取った円形の穴 (a) をつなぐように、太線 (b) をカットしてください。

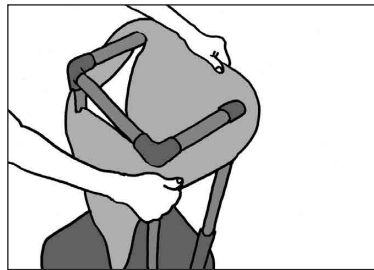
※たちあっぷのタイプによって切取部分が異なります。右の<切取位置図>で確認をしてください。



3. マット裏面についている、吸着面保護フィルムをきれいにはがしてください。



4. 手すりフレームを付けたまま、吸着面を下にして、上からマットをかぶせてください。



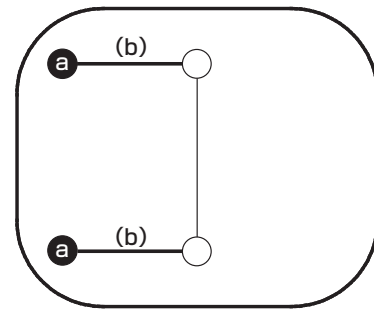
5. ベース部に貼付ける際、マットにシワができないように、手で軽く押さえながら貼ってください。



<切取位置図>

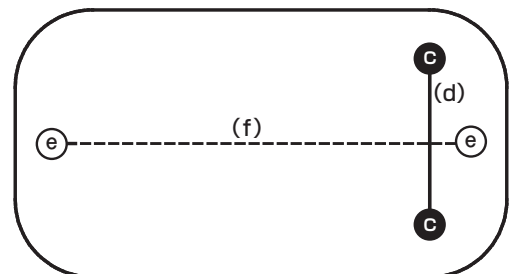
たちあっぷマット「CKA-DA」の場合

- たちあっぷ CKA-01 または CKA-01-1 に取り付ける場合は、切取部分はありません。
- たちあっぷ CKA-03 に取り付ける場合は、下図の黒丸 (a) 2箇所、太線 (b) 2箇所を切り取ってください。



たちあっぷマット「CKA-DB」の場合





- たちあっぷ CKA-02 または CKA-02-1 に取り付ける場合は、下図の黒丸 (c) 2箇所、太線 (d) 1箇所を切り取ってください。
- たちあっぷ CKA-04 に取り付ける場合は、下図の白丸 (e) 2箇所、破線 (f) 1箇所を切り取ってください。





3. マット設置上のご注意

●安全に関する表示

※いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。


 警告	誤った使用をされた場合、「死亡や重傷につながる可能性がある」内容を警告しています。	 禁止	してはいけない内容です。
 注意	誤った使用をされた場合、「傷害や財産への損害につながる可能性がある」内容を注意しています。	 必ず守る	必ず守っていただく内容です。

注意

 禁止	●「たちあっぷ」のベースに貼り付けて使用する以外では使わないでください。
	●水やお湯に濡れる場所では使用しないでください。
	●火のそばでは使用しないでください。
	●屋外や直射日光の当たる場所では使用しないでください。 変質や破損する恐れがあります。
 必ず守る	●一般家庭の室内で使用してください。

4. マット使用上のご注意

注意

 必ず守る	●ご使用前に吸着面保護フィルムをはがしてお使いください。
	●裏面が平らなスリッパ、厚手の靴下はすべる場合がありますのでご注意ください。
	●すり足で歩くとマットがめくれる場合があります。 常時すり足でご使用になる場合は転倒の恐れがありますので使用しないでください。
	●マットを初回に外した後、ベース面が滑りやすくなる場合がありますのでご注意ください。その場合は、ぬるま湯で浸し絞った雑巾でベースを拭いてください。一度お洗濯した後はそのようなことはなくなります。
	●濡れた状態では使用しないでください。

- 吸着力が強い時は、ゆっくりと取り外してください。
万が一、マットの裏の吸着材が付着した場合は、ぬるま湯を浸した雑巾でふき取ってください。
- 長期間貼り付けたままにしておくと、ベース面に密着する事があります。
月に1度は取り外してお洗濯することをお勧めします。
- 重い物や鋭利なものを載せると、跡がついたり破れる恐れがありますのでご注意ください。
- マットについている折り目は、一度お洗濯していただくようになります。

5. マット洗濯時のご注意

- 洗濯機は弱水流で中性洗剤を使用してください。液温は 30℃が限度です。



液温は 30℃を限度とし、洗濯機で弱い洗濯ができる

- 乾燥機の使用はできません。
- 柔軟剤は使用しないでください。
- 塩素系漂白剤による漂白は避けてください。



塩素系および酸素系漂白剤の使用禁止

- 洗濯の後は、陰干してよく乾かしてから使用してください。



日陰のつり干しがよい

※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

矢崎化工株式会社

介護支援ページ
kaigo-web
<http://www.kaigo-web.info/>

■ 本 社 〒422-8519 静岡県静岡市駿河区小鹿 2-24-1

■ 北海道支店 福祉介護機器課
〒072-0007 北海道美幌市東 6 条北 8-2-1
TEL 0126(63)4285 FAX 0126(63)4459

■ 仙台支店 福祉介護機器課
〒981-1223 宮城県名取市下余田字中荷 280
TEL 022(382)2145 FAX 022(382)1099

■ 関東支店 福祉介護機器課
〒373-0823 群馬県太田市西矢島町 88
TEL 0276(38)1511 FAX 0276(38)3522

■ 東京支店 福祉介護機器課
〒359-0023 埼玉県所沢市東所沢和田 1-38-3
TEL 04(2944)7113 FAX 04(2944)7007

■ 神奈川支店 福祉介護機器課
〒257-0024 神奈川県秦野市名古木 3-4
TEL 0463(81)4315 FAX 0463(81)4316

■ 静岡支店 福祉介護機器課
〒422-8519 静岡県静岡市駿河区小鹿 2-24-1
TEL 054(286)1101 FAX 054(286)3988

■ 名古屋支店 福祉介護機器課
〒484-0963 愛知県犬山市字鶴池 48-2
TEL 0568(67)0111 FAX 0568(67)7219

■ 大阪支店 福祉介護機器課
〒569-8551 大阪府高槻市大塚町 5-1-1
TEL 072(672)8440 FAX 072(673)8822

■ 広島支店 福祉介護機器課
〒738-0042 広島県廿日市市地御前 1-7-17
TEL 0829(36)1111 FAX 0829(36)3890

■ 高松支店 福祉介護機器課
〒761-8058 香川県高松市勅使町 227
TEL 087(866)6411 FAX 087(867)1916

■ 九州支店 福祉介護機器課
〒820-0702 福岡県飯塚市平塚 481-1
TEL 0948(72)0310 FAX 0948(72)4026



外袋: PE

08041901

DW-070-03